

奈良県立
山辺高等学校
生徒会
学校新聞

山高新聞

令和元年7月17日
発行
第71号



「ノーベストライダー」コンテスト「奈良」

5月25日(土)、新ノ口運転免許センターにて2019ベストライダーコンテストが行われました。本大会は、二輪車の安全運転技能と交通マナーの向上を図り、交通事故を防止しようというもので、本校からは単車通学生徒が7名、高校生等クラスへ出場しました。競技は全て減点方式で、足を着いたり、コーンにあたるなどする法規履行走行とスラロームや一本橋などの技能走行の2種目で編成されています。簡単そうでかなり難しく、単車の特性である内輪差

リーダー養成研修会



4月27日の土曜日、10連休の初日にもかかわらず、本校で恒例のリーダー養成研修会が行われ、生徒会役員、各種委員会代表、各クラスの室長、部・部員・同好会代表が参加しました。開始前、1年生など初めて参加する生徒は不安や緊張した表情で普段とは違う雰囲気を感じられました。山高恒例の大きな声の挨拶から始まり、その後、校長先生・生徒会長から話がありました。今年度の山辺高校を引っ張るリーダーたちは真剣な表情で聞いていました。

を考えてコース取りをしたり、うまく重心を傾けたりと一筋縄ではいかないようコース設定がなされています。本校生徒もかなり四苦八苦しているようでした。結果としては、3年2組の寄山龍牙君が3位入賞をしてくれました。寄山くんには賞状と立派なトロフィーが贈られました。本大会に出場してくれた単車通学生徒は、運転の難しさを再確認してくれました。この大会で意識を切らせるのではなく、よきベストライダーとなり、安全に万全を尽くして日々の登下校をしてきたらと思います。お疲れ様でした。

恒例のリーダー養成研修会が行われ、生徒会役員、各種委員会代表、各クラスの室長、部・部員・同好会代表が参加しました。開始前、1年生など初めて参加する生徒は不安や緊張した表情で普段とは違う雰囲気を感じられました。山高恒例の大きな声の挨拶から始まり、その後、校長先生・生徒会長から話がありました。今年度の山辺高校を引っ張るリーダーたちは真剣な表情で聞いていました。

球技大会を終えて



5月24日に球技大会が行われました。今年各校舎の耐震工事の影響でグラウンドが使えないため、全て室内競技となり、男子ドッジボール、女子バスケットボール、卓球ダブルス、ビームライフルの4種目を行いました。初めて行われる競技もありましたが、各種目熱い戦いが繰り広げられました。男子のドッジボールは、人数が足りなかったため、今年度から2ペアが準決勝にのぼりました。結果は1年2組東・渡邊ペアが優勝、1年3組岩本・喜多ペアが準優勝となりました。ビームライフル男子の部では2年

5月24日に球技大会が行われました。今年各校舎の耐震工事の影響でグラウンドが使えないため、全て室内競技となり、男子ドッジボール、女子バスケットボール、卓球ダブルス、ビームライフルの4種目を行いました。初めて行われる競技もありましたが、各種目熱い戦いが繰り広げられました。男子のドッジボールは、人数が足りなかったため、今年度から2ペアが準決勝にのぼりました。結果は1年2組東・渡邊ペアが優勝、1年3組岩本・喜多ペアが準優勝となりました。ビームライフル男子の部では2年



1組松浦和毅が優勝、2年2組前田景政が準優勝。女子の部では3年3組西川実夢が優勝、2年3組奥田愛莉が準優勝という結果になりました。初めての種目もあるなか、生徒の皆さんはそれぞれの種目で精一杯力を出し切って頑張っていました。リーグ戦等で敗れましたが、最後まで諦めず戦っている様子も素晴らしいものでした。このような学校行事を通して学級や学年の絆を高めてくれればと思います。

「レジリエンス」を高める

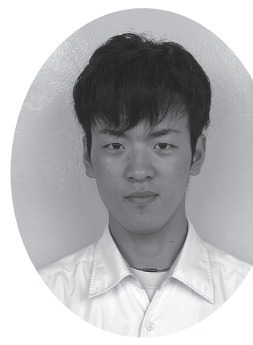
校長 長穴田敏之



「レジリエンス」：初めて聞く言葉かもしれませんが、英語でresilience、元々は物理学の用語で、「復元力」を意味します。この言葉が心理学に用いられ、「精神的回復力」「立ち直る力」

一学期を終えて

生徒会長 森山空明



一学期の期末考査も終わり、結果が良かった人、悪かった人それぞれあると思います。夏休み後は、気持ちを切り替えて二学期に臨んでほしいと思います。一学期には球技大会が行われました。ドッジボール、

でしよう。勉強にしろスポーツにしろ、いろんなところで試練が待っていますし、他人とうまくいかない場面は常にあります。人生を歩む中で、様々な外圧「向かい風」に直面する時は少なからずあり、「世の中そんなに甘くはない」と、常に受けとめておかねばなりません。

「レジリエンス」：初めて聞く言葉かもしれませんが、英語でresilience、元々は物理学の用語で、「復元力」を意味します。この言葉が心理学に用いられ、「精神的回復力」「立ち直る力」

一学期の期末考査も終わり、結果が良かった人、悪かった人それぞれあると思います。夏休み後は、気持ちを切り替えて二学期に臨んでほしいと思います。一学期には球技大会が行われました。ドッジボール、



今年度の球技大会では、文化祭でのスマホの利用を可能にすることと頭髪問題の改革を重点目標として、頑張りたいと思います。その為、生徒の皆さんには様々な方法で意見を聞きたいと思っております。ご協力よろしくお願いします。山辺高校の生徒一丸となってより良い学校生活を送れるようにしていきます。

今年度の球技大会では、文化祭でのスマホの利用を可能にすることと頭髪問題の改革を重点目標として、頑張りたいと思います。その為、生徒の皆さんには様々な方法で意見を聞きたいと思っております。ご協力よろしくお願いします。山辺高校の生徒一丸となってより良い学校生活を送れるようにしていきます。

四月九日、奈良県立山辺高等学校の第七十三回入学式が挙行了されました。元氣いっぱい真新しい制服を着た新入生が山辺の門をくぐりました。式典は、来賓・保護者の皆さま、教職員、在校生が見守る中、担任、副担任に誘導された新入生の入場で始まりました。入学許可が告げられた後、穴田校長から式辞がありました。人生の様々な「扉」について例え話をされたことを覚えていてほしい。高校入試という扉を開いて、その向こうには、目標に向かって頑張れる世界が待ち受けていること。また、今後待ち受けている様々な扉を自分の力や家族・友人とともに開いていくこと。そのために、様々な力を身につけて、適切な扉を選択してほしいと述べられていました。重い扉、軽い扉などたくさんあると思いますが、ひとつひとつ丁寧にゆっくり確実に開いてほしいと思います。そして、有意義な高校生活を送ってください。

第七十三回 入学式報告
平成三十一年度

入学式

その後、第十有友会長の祝辞、森山生徒会長からの歓迎の言葉と続き、新入生を代表して、伊藤巧さんがしっかりと誓いの言葉を述べ、入学式は滞りなく終了しました。

YAMABE since 2006

NPO法人 大和高原やまべの 開拓魂を知ってください

◆上田 沙也加
 ①国語
 ②奈良北高校
 ③音楽鑑賞・韓国旅行
 ④皆さん、こんにちは。
 4月に山辺高校に着任してから、授業などで皆さんと関わることも増え、自然豊かなこの学校で、毎日充実した山高ライフを送っています。まだまだ慣れないこともたくさんありますが、私なりに、皆さんのサポートができたと思っています。授業以外でも皆さんと交流したいと思っていますので、どどん話し掛けてください！山辺高校との縁を大切に、「開拓魂」を胸に、頑張っていきたいと思っております、よろしくお願ひします。

◆梶原 貴弘
 ①地歴公民科
 ②生駒高校
 ③体を動かすこと
 ④4月から山辺高校にお世話になり、先生方や生徒の皆さんも含めて家族的な雰囲気迎えていただけて本当に感謝しています。
 この環境の良さ、この規模の学校の良さ、先生・生徒間の良さを感じています。まだ話もできていない生徒諸君もいますが、早く山辺高校ファミリーの一員になれるよう頑張りますので、よろしくお願ひします。

◆浅見 卓
 ①理科
 ②奈良高校
 ③自然観察
 ④この4月に山辺高校の一員となりました。よろしくお願ひします。
 校内にはいろんな植物が植えられているので、日々、生き物の変化をみつけては、まず、自分で楽しんで、さらに授業のネタにしようと考えています。植えられている植物の管理はすごく大変だと思います。広い農場もあり、動物もいて、地道にもを生産していき生徒や先生方の姿に感動しています。みなさんいろいろな教わり方と思っています。

◆益田 成生
 ①数学
 ②香芝高校
 ③スポーツなど体を動かすこと
 ④山辺高校の生徒のみなさんに会ったときの第一印象は、「元気がいいな」と感じた。授業式と入学式の校歌斉唱は、学校全体の元気な雰囲気を表すそのものだと思えました。普段の生活からも、元気があふれる感じがうかがえます。そんなみなさんと一緒にいると自分も負けてられないなと思っています。まだまだ、山辺高校のいいところをいっぱい知りたいたいと思っていますので、たくさんみなさんと話ができたらいいなと思います。よろしくお願ひします。

◆西田 和徳
 ①農業
 ②磯城野高校
 ③ゴルフ、卓球
 ④皆さん、初めまして実習助手の西田和徳です。教科は農業で基本的に農場で作業してきます。
 さて、皆さんは夢や目標を持っていて、皆さんは夢や目標を持っていて、皆さんの生活が充実していきます。何故かという、夢や目標を叶えるため日々の生活から何をすればいいのか方法を考え行動し努力するからです。時には失敗し悩むこともあるかもしれませんが、その体験があるからこそ同じ失敗をしないよう心がけ成長していくのです。今、夢や目標が無い生徒も小さなことでもいいので見つけてください。きっと毎日が充実し楽しくなるはずですよ。

◆森口 拓弥
 ①社会(地理歴史・公民)
 ②奈良県立ろう学校
 ③音楽鑑賞・テレビ鑑賞・散歩・ピクニック
 ④山辺高校に初めてきた感想は「自然豊かでも良い場所でした。先生もまだまだ経験が浅く、壁にぶつかるともあるのですが、この学校の自然はそんな悩みも忘れてくれるくらいに私たちを包み込んでくれる壮大さがあると思います。先生方も皆さん優しい方たちで、みんなの学校生活を十分にサポートしてくださるのだと思います。あと、みなさんのやる気・頑張り次第です。この素晴らしい環境で、一つでも多くのことを経験して、みなさんの成長につなげて欲しいと思います。



後列左から 南條浩孝、益田成生、浅見卓、谷口太勇、梶原貴弘
 前列左から 西田和徳、山本達也、上田沙也加、森口拓弥

新着任の先生方

校」でしたが、生徒の皆さんはいつも明るくて元気な印象で、授業以外のときでも一緒に汗を流したく、これからは嬉しいです。これからも山辺高校や皆さんのことを知り、授業を担当しているクラスだけでなく、幅広く関わり共に学んでいきたいと思っております。よろしくお願ひします。

◆谷口 太勇
 ①特別支援教育支援員
 ②郡山高校
 ③ウォーキング
 ④はじめまして。
 タグチカカオと申します。笑顔には自分も相手も幸せにす

たで、みんなの学校生活を十分にサポートしてくださるのだと思います。あと、みなさんのやる気・頑張り次第です。この素晴らしい環境で、一つでも多くのことを経験して、みなさんの成長につなげて欲しいと思います。

◆山本 達也
 ①保健体育
 ②吉野高校
 ③ラグビー観戦
 ④新年度が始まり早くも3ヶ月が過ぎ、私自身も山辺高校での生活に慣れてきました。山辺高校の最初の印象は「4月に雪降る寒い学

るあたにかいパワーがあります。みなさんの高校生活が笑顔で過ごせるといった日々になればと思います。また、みなさんの勉強のお手伝いを少しでもできればと思っております。どうぞよろしくお願ひします。

◆南條 浩孝
 ①事務室
 ②水道局広域水道センター
 ③外遊び(キャンプ、BBQ、サイクリング、ハイキング、etc)
 ④学校職場は初めてで、日々とまじながら業務を行っています。

「開拓魂」本校でお世話になった先生からのメッセージです。
 前校長 清水 俊也
 建学精神である「開拓魂」の言葉が大好きです。三年前に山辺高校に赴任して初めてこの言葉を知りました。この地に山辺高校の前身となる豊農塾設立のために、山林を切り拓き幾多の困難を乗り越え、新しいことに挑戦し続けた多くの先輩方の熱い思いが込められた言葉です。これからの人生には、多くの困難が待ち受けていると思えます。そういつた時にくじけたり、あきらめたいと思いたく、開拓魂で道を切り拓いてほしいと思います。
 山辺高校で最後の教員生活を送れたことは、37年の教員生活の中でも大切な思い出です。在校生の活躍と山辺高校のますますの発展を心からお祈りしています。

前事務局長 増谷 久史
 37年間の公務員生活を3月で終わることになりました。山辺高校は2年間という短い期間でしたが、不慣れた仕事に周りの皆さんから助けを頂きました。生徒の皆さんとは直接関わることは少なかったですが、日々元気な姿や体育祭や文化祭などの行事を通してパワーを頂いたような気がします。山辺高校の開拓魂で私もこれからの新しい仕事に頑張っていこうと思います。ありがとうございました。

松田 智佳
 山辺高校で過ごしたのは短い期間でしたが、とても濃い充実した時間でした。
 生徒のみんな、先生方、関わってくださった全ての人に感謝してあります。ありがとうございました！

荒木 佑那
 みなさん、お久しぶりです。もう夏になり、3年生は入学試験・就職試験に向けて動き出している頃かと思えます。そんな皆さんには、「100点をとらなくていい」ということを知っておいてほしいです。100点をとらないと合格できない試験はほとんどありません。これを知っていれば、試験に向けて何を頑張るかが変わってきます。試験の科目が複数あったり、筆記試験だけでなく面接もある学校・企業はたくさんあります。とらなくていい」と知っていれば、バランスよく対策ができます。1つの試験だけ対策するよりも、効率よく良い結果につながりやすいので試してみてください。

西本 周平
 山辺高校では3年間勤務しました。短い期間でしたが、バスケットボールにも関わらせてもらったことが思い出に残っています。そして現3年2組では2年間副担任をしました。最後に皆さんに伝えたいことがあります。山辺高校で過ごす3年間は非常に短いですが、この3年間は価値のある時間にするために「何事も本気で」取り組むようにしてください。勉強でも部活動でも何でもかまいません。何か自分は一生懸命がんばったといえるような時間を過ごすようにしてください。たった一度きりの高校生活です。ドラテラ過ごすのか、価値のある時間にするのか、それは、みなさん次第です。

藤井 良彦
 2年間という短い期間でしたが、他校にはない魅力がたくさんあり、楽しく過ごることができました。「開拓魂」をモットーに、小さな件にとらわれず何事にもチャレンジし、今後の人生を魅力あふれるものにしてほしいです。

野村 勇樹
 2年間という短い期間しか勤務していませんが、初任の学校でしたので、この先も思い出に残る日々でした。
 ①自分の将来の理想をもつこと。
 ②24時間のデザインをする。
 ③凡事徹底
 この3つの言葉を贈りたいと思います。応援される人間になってください。

松森 延泰(3年4組27番)
 山辺高等学校を33年前に卒業し、農業教員として勤務してきました。わたしのスタートは田原本農業高等学校(磯城野高等学校)で13年間。そこで農業教育の難しさ、人とのつながり、命の大切さ、生きる力を学びました。教えていただいたことを母校で伝えていきたいという夢を持ち、平成15年4月に母校である山辺高校に着任しました。それから16年間、農場で生徒たちと汗を流し、笑い、毎日楽しく実習をしてきました。実習を通して、後輩たちにわたしが学んだことを伝えられたかと思わず、在校生の皆さん、礼儀を忘れず、挨拶を大切にしてください。コミュニケーションも取れ、友達が増えます。それはいづれ、自分の財産として返ってきます。自分から挨拶できる人間になってください。山辺高校を素晴らしい学校に皆さんで創っていきましょう。

木村 友紀
 元気でですか？遅刻してない？忘れ物はない？提出期限は守ってる？居眠りしてないよね？友だちと仲良くしてる？背、伸びた？見送ってしまっ程、成長したみんなにいつか会える事を楽しみにしています。
 山辺のみんな、大好きよ。がんばれ！！

クラス紹介

◆1年次1組
 担任 長尾 慎祐 先生
 副担任 尾上 将 先生
 私たち1年次1組は、男子17名、女子4名の計21名のクラスです。担任は保健体育科の長尾先生、副担任は数学科の尾上先生です。
 私たちの良いところは非常に明るく元気いっぱい、何事にも前向きに取り組むところですが、騒ぎすぎて切り替えられないときがあります。「挨拶・整理整頓・諦めない」のクラス目標をもとに、自分たちの長所を伸ばしつつ、学校生活全般に一生懸命取り組みたいと思います。

◆1年次2組
 担任 藤田 睦 先生
 副担任 河原田章吾 先生
 私たち1年次2組は、男子17名、女子4名計21人のクラスです。担任は家庭科の藤田睦先生、副担任は商業科の河原田章吾先生です。
 クラス目標は「けじめのあるクラス・支え合うクラス・笑顔のあるクラス」です。この3つを目標とし、体育大会や文化祭などでクラス全員が一所懸命に取り組んで行事を盛り上げていきたいと思っています。

◆1年次3組
 担任 大賀健太郎 先生
 副担任 上田沙也加 先生
 1年次3組は授業中も休み時

間もうるさいですが、活発すぎるクラスです。授業中にうるさいのは直さなくてはならないですが、僕たちはそのうるささを活かして行事ことでは盛り上がっていきます。
 3組の担任は大賀先生で、副担任は上田先生です。
 大賀先生はいかついけど、2人とも親しみやすく、おもしろい先生です。
 体育大会ではクラスみんなと大賀先生と上田先生で絶対優勝します。

◆2年次1組
 担任 梶原 貴弘 先生
 副担任 吉村 太一 先生
 2年次1組は男子のみの25人クラスです。
 少し汗臭いクラスですが、全員が仲良く、学校生活を過ごすことができています。
 担任としては、自分のために一生懸命頑張り、学校やクラス、そして他人のためにも頑張ってくれる集団になってほしいと思っています。

◆2年次2組
 担任 岸本ひとみ 先生
 副担任 山本 達也 先生
 2年次2組は男子7人、女子7人の14人で、人数の少ないクラスです。
 人数が少ないためか、いつも授業中は静かですが、やる時は全力投球で取り組んでいます。今年も、女子は球技大会のバスケットで優勝しました。男子は、人数が少ないためドッジには出場できずに悔しい思いをしまし

◆2年次3組
 担任 岡林 真人 先生
 副担任 福島 悠吾 先生
 わたしたち2年次3組は男子16人、女子12人、合計28名のクラスです。
 担任は雑談ばかりで授業が進まない岡林先生、副担任はかわいいうまくつとのような福島先生です。
 個性あふれすぎる28名が集まり、広い教室で毎日ガヤガヤ楽しくやっています。ときには個性がぶつかり合うこともありまもつと楽しいクラスにしていけたらいいなと思います。

◆3年次1組
 担任 山本 智博 先生
 副担任 今橋 秀高 先生
 私たち3年次1組は、15名で全員が男子のクラスです。少人数ですが、全員が仲良く、クラスの雰囲気も良いのでとても楽しいです。
 このクラスの最大の特徴は、学校行事を全力で楽しむことです。体育大会や文化祭では特に盛り上がり、ほかどのクラスよりも楽しみ、学校を盛り上げて高いと思います。
 高校生活もあと少ししかないので、クラスでいる時間を大切にしたいです。

◆3年次2組
 担任 井上 瑞季 先生
 副担任 森口 拓弥 先生
 私たち3年次2組は、元気で活発でゆかいな21人のクラスです。
 とても仲が良く、団結力があります。
 授業中騒がしいこともありませんが、やる時はきちんとやる、メリハリのあるクラスです。
 現在情報類型は、P検に向けて日々努力しています。
 家庭科類型は、調理検定2級取得にむけて頑張っている者もいます。
 クラス全員がいっしょに卒業できるように、毎日を大切に過ごしたいと思っています。

◆3年次3組
 担任 常盤 真衣 先生
 副担任 益田 成生 先生
 私たち3年次3組は、男子20名、女子10名で、とても明るくにぎやかなクラスです。担任は常盤真衣先生で、農業科を担当しています。副担任は益田成生先生で、数学科を担当しています。
 今年3年次になり、高校生活最後の行事はみんなで団結して頑張っていきたいと思っています。また、進路を決めていく大切な年なので、みんなが良い進路に進めるように、友達同士支えていきたいです。



後列左から 南條浩孝、益田成生、浅見卓、谷口太勇、梶原貴弘
 前列左から 西田和徳、山本達也、上田沙也加、森口拓弥